

住まいは第3の皮膚？ 自然素材を主体とした心地よい住環境づくりをしませんか！

バウビオロギー建築とは？

住宅市場の新たなチャンスと本当のエコハウスを考える

「バウビオロギー」とは、ドイツ語で直訳すると「建築生物学」。健康な住まいを求める新たな学問（建築生物学）です。ドイツのアントン・シュナイダー博士がパイオニア的な存在で、日本では2005年にシュナイダー博士のお力添えで「日本バウビオロギー研究会」が設立されました。

今回は日本のバウビオロギー研究の第一人者であります前橋工科大学の石川恒夫教授に基調講演をしていただくことになりました。併せて、(有)新堀和己建築設計室の新堀和己社長にバウビオロギー建築の実例を紹介していただき、(株)新建新聞社の三浦祐成社長には「住宅市場の新たなチャンスと本当のエコハウスを考える」と題して講演していただきます。

下川・美幌のエコハウスとの比較…道内はエコよりも300mm断熱ですが…。是非この機会に住宅の設計のあり方を原点から再考してみたいはいかがでしょうか？

住まいは第3の皮膚？勉強しに来ませんか…！

- 日 時 平成25年9月24日（火）PM1:15～4:45
- 会 場 協同組合札幌総合卸センター・3階研修室
（札幌市東区北6条東3丁目）
- 定 員 100名
- 受講料 ソトダン21会員：無料（1社2名まで）
一般（会員以外）：1人1,000円

研修プログラム

時間	研修内容
13:15～13:20	開会挨拶 ソトダン21会長 竹口 裕司
13:20～15:00	バウビオロギー建築について 前橋工科大学教授 石川 恒夫氏
15:00～15:40	バウビオロギー建築事例紹介 (有)新堀和己建築設計室代表 新堀 和己氏
15:50～16:30	住宅市場の新たなチャンスと本当のエコハウスを考える (株)新建新聞社代表取締役社長 三浦 祐成氏
16:30～16:50	質疑応答・まとめ ソトダン21事務局
16:50	閉会挨拶 ソトダン21副会長 佐藤 浩己

主催：ソトダン21 協力：(株)札幌社、(株)北海道住宅新聞社、(株)北海道住宅通信社

講師プロフィール



石川 恒夫氏 前橋工科大学工学部建築学科教授

日本バウビオロギー協会理事 日本建築学会・日本建築家協会会員

バウビオロギー（建築生物学）に基づく住宅設計手法に関する基礎的研究分野横断型の新しい建築学である建築生物学（バウビオロギー）は、計画、設備、材料、構造など多岐にわたり、人間の住まいを健康で快適なものとするための手立てとして、また環境に負荷をかけない住まいをつくるための手法として、戦後のドイツに生まれた。トータルな住まいづくりの根底には人間認識が必要であり、ドイツのバウビオロギー・エコロジー研究所ノイボイエルンとの連携から、専門家養成の基本文献の読解をベースに、住宅設計に関する基礎研究を行っている。



新堀 和巳氏 (株)新堀和美建築設計室代表

1963年生まれ

1987年 ICSカレッジオブアーツ卒業

同年 (株)渡辺明設計事務所入社



三浦 祐成氏 (株)新建新聞社代表取締役社長・新建ハウジングリノベーション・ジャーナル発行人

1972年京都市生まれ。新建ハウジングは「変えよう！ニッポンの家づくり」を理念に、「木の家」「エコ」「工務店経営」にフォーカスした工務店向け専門紙。住宅業界向けの執筆・講演多数。趣味はロックギター。日本バウビオロギー協会理事、日本建築学会・日本建築家協会会員。

受講申込み

下記のお申込書に必要事項を記入し、事務局宛てにFAXまたはメールにてお申込みください。

氏名	
所属・会社名	
役職	
TEL・FAX	
E-mail	

【お申込先】 ソトダン21事務局 アキレス(株)北海道営業所（担当：土田）
FAX：0133（73）9590 E-mail：shidayachi2727@gmail.com
お問い合わせ：090（7930）8569（担当：酒井）